

2015 関西高校ボート部応援日記

—紫香部日記—

第二部

朝日レガッタ……2p

高校総体県予選……17p

全日本jr.……26p

朝日レガッタ

5月3日から始まるこの大会、今年の天気は4日のみ雨マークが週間予報で報じられている。6か月前から大津の東横を抑えて行く事になっていたが、自宅に爆弾を残しての応援旅行は無事敢行できることを祈っての道中だった。どんな爆弾か？それは後ほど

保護者の朝日レガッタは29日から始まっていた。今までは3日早朝か前泊しての場所取りが常識的であったが今回は気合いが入っている。先生が掲示板に投稿してきた。

今回の保護者は石山も大津にもホテルが獲れなかった。草津にいくらかは獲れたものの足らずに、まさかの2番目に漕艇場から近いホテルのラブホに予約していた。あのラブホ群に予約機能付きのものがあったとは驚きだ。さすがに1番近い「ロイヤルオークホテル」に泊まる選択は無かったようです。



3日。予選の初めはシングル熊谷と発表されていた。朝早いのでいつもパスさせてもらいダブルまでに到着すればいいやで自宅を出発。今年はダブルも昼近いので、6時出発が7時にズルズルとずれ込んだ。高速に乗って気が付いた。渋滞ヤバくね？

宝塚あたりから渋滞が始まったが、これはいつも通りで、進んでいるから大丈夫。京都辺りで止まる。出口で事故が発生した模様。走行車線は問題なしで無事予定通り10時ごろ到着。



ナフコの2階駐車場へ行く間、2年のブランクが襲う。マックが出来てる。新しいホームセンターも出来てる。

本部席の前の横断歩道を渡ると、和歌山国体マスコットの『きいちゃん』と遭遇。まぶれつく子供をかき分け強引にツーショット！！きいちゃんに会うのも目的の一つ。着いて早々に1つ目が完了。

掲示板の結果を探す。「関西・熊谷。くまがい、クマガイ・・・棄権。棄権??」はっはぁん、別の艇に載せる事にしたな!と思いつつも応援団に聞こうと歩き出した。

トイレを過ぎても見当たらない。ベンチを過ぎてノボリを見つける。歩道側から近づいても誰も気づかない。佐藤母の肩に手を掛け

「こんにちわー♪」

熊谷はクオドに乗っている事が判明。

ぬるいアイスコーヒーを頂く。光亦母

と佐藤母くらいしか分かんないな。顔は覚えがあっても名前と一致しない。ああ!いたいたもう一人、光亦父が声を掛けてくれ 4月の「さくらおろちレガッタ」前夜祭のお話を聞いた。先生とOB 箕浦君の3人で飲み歩いたのだそう。男3人「庄助」「ケネデー」の間に箕浦君行きつけの店を梯子したんだと。

ダブルスタートまでにクルーメンバーを聞いたり、OB 保護者前田母や松上母と話をした。全盛期の応援団を経験してきた私には保護者の人数の少なさに胸が苦しい。COXの林母が話しかけてくれた。ほとんど話す機会の無い現役の保護者の登場だ。このお母さん凄い!息子がボート部に入ったと聞くや検索を掛けたんだそう。出て来たのは『応援日記』今までの全部読破していた。しかも、PCでは無くてスマホで!!ありがたや、ありがたや。製本した物を貰うまで「何それ?」みたいな方が多い中、こんな人もいるんだなと驚きでした。



No.	レ	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月3日 11:59 予選 1組 2上り	1					
	2	東京選抜 B		3:48.74	2	→準決勝
	3	関西高校 B		3:56.27	3	
	4	桜宮高校 B		4:13.73	5	
	5	和歌山県選抜 A		3:45.26	1	→準決勝
	6	柳学園高校		4:09.92	4	

No.	レ	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月3日 12:20 予選 4組 2上り	1					
	2	桜宮高校A		3:48.94	3	
	3	松江高専B		3:42.62	2	→準決勝
	4	膳所高校		3:52.87	5	
	5	松山東高校 A		3:40.57	1	→準決勝
	6	関西高校 A		3:50.96	4	

感想も何も……。ただ、Aクルーに関しては応援団が「おかしい、何かあったんじゃない」と繰り返し言い合っていた。後に、腹を切ったと判明する。



さて、クオドまでお昼御飯の時間です。保護者は上がっていくクルーへの声援もあるのでロイヤルオークホテルの前で売っている『ステーキ弁当』を食べたらしい。ちょっと脂っぽかったんだって。子供達には評判が良くても中高年には厳しい脂。

私はお決まりの『うおい』で鬼火弾号を眺めながら鰻を食べる。戻る時に、また新しいお店を発見！本部の建物1階にピザ屋が出来ているのではない

か！！薪が積んであるからこれは美味しいかもしれないと2枚 Take out にして貰った。昼食が済んだばかり、お腹に入るかな?と気にしていたら主人が「ピザは別腹」

実際、別腹と皆さん食べて下さいました。笑

No.	レ	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月3日 14:12 予選 6組 2上り	1	松江高専B		3:37.74	6	
	2	関西高校		3:20.18	2	→準決勝
	3	小松高校		3:27.03	3	
	4	徳島市立高校		3:28.13	4	
	5	清風高校 A		3:17.36	1	→準決勝
	6	今治北高校		3:35.56	5	

1 着こそ取れなかったが準決勝進出に安堵の色が広がった。応援団は OB の応援が残っているからと、その場に留まるようなので「お先に失礼」とスタート地点の方へ歩き出した。龍谷大学のテントを見つけ覗いてみると小野田君みつけ。声を掛けたけど反応が薄い。それもそのはず、年末の大学歓迎会で少し話したただけのものね。いや、顔を見ただけかな。

「おぼちゃんの事覚えてない??」

の質問に首を傾げるばかり、周りの仲間は笑って見ている。ま、仕方がないか。

スタート地点の審判員の仕事の邪魔をし、瀬田ローイングクラブを覗いて本日の予定を終了したのは 3 時過ぎ。予選の試合は全て終わっている。しかし、通りは賑やかだ。なにせローソン周辺にパトカーに覆面パト、鑑識のバンと赤色灯を光らせたのがウジャウジャ停車している。ついさっきパトカーに挟み撃ちにあったスカイラインの運転手は派手なシャツ着た兄ちゃん。その手には手錠がはめられていた。野次馬の血が騒ぐ。ローソンの駐車場には沢山の若者が集まり警官に質問攻めにあっている。鑑識課のカメラを抱えたおじさんがレジの中から奥へと入って行く。そう、買い物客の振りして店内に入っていたのだ。ちゃんと炭酸水を 1 本購入しましたよ。この事件については主人が店員に聞きこみして判明。喧嘩だ！若者同士の喧嘩は血だらけになるほどだった。通報され警察が来ると派手なシャツの兄ちゃんが逃げたのだ。兄ちゃんはきっと相手をボコったんだろう。

これで、この日のレポートは本当に終わりにしよう。



森川先生のお言葉

応援ありがとうございました。予選結果は周知のとおりです。ある意味、予想通りだったかもしれません。それにしても・・・？！

レース前、私は選手たちにこう言いました。「楽しんで勝とうとするな！隙が生まれるから・・・。」誰も楽しんで勝ちたいと思うはず。が、楽を求めてばかりいると厳しい状況を耐え忍んだり、それを乗り越える力は育ちません。楽を求めていると苦しい状況から逃げたり、自分をごまかしたりして結果的に自分を成長させることをしなくなってしまうのです。それが・・・今日のレースに出たのではないのでしょうか？楽を考えて隙が生まれたのでは？！

スポーツであれ仕事であれ、私生活であれ、厳しい道に行く人は鍛えられて強くなるから、次に厳しい道が現れてもそれを楽に通れる様になるのです。楽な方ばかり選んでいるとい

つまでたっても厳しい事は厳しいままなのです。男なら目の前に「楽な道」と「厳しい道」の二つがあれば迷うことなく厳しい道を選んで欲しい。勝負の世界においては厳しい道を選んだ者が笑えるのです。

明日以降のレース、もっと自分に対して厳しくなってアタックして欲しいと思います。もちろん私生活においても・・・。(これが一番大切かも?! つまり寝です。寝!!)

頑張れ、カンゼイ!! 信は力なり。

5月4日、敗者復活の日。すいません<(_ _)>滋賀県にはいました。観光に近江八幡まで行ってました。お参りしてました。嘘じゃないです。ただ、クラブハリエに行ったついででしたけど・・・。ケーキ美味しかった♥

No.	レ	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月4日 11:43 敗復 2組 3上り	1	東舞鶴高校		3:56.21	6	
	2	和歌山県選抜B		3:50.04	5	
	3	東京選抜 A		3:28.71	1	→準決勝
	4	早大学院 A		3:31.20	2	→準決勝
	5	関西高校 B		3:36.43	3	→準決勝
	6	津高校 B		3:43.07	4	

No.	レ	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月4日 12:04 敗復 5組 3上り	1	宇和島水産高校B		3:44.57	5	
	2	八幡商業高校 A		3:40.64	3	→準決勝
	3	関西高校 A		3:29.73	1	→準決勝
	4	長崎明誠高校		3:36.19	2	→準決勝
	5	松江高専A		3:41.58	4	
	6	宮津高校		3:49.91	6	

まあ、復活して良かった良かった。

森川先生のお言葉

小雨降る中、応援ありがとうございました。ダブルA・Bとも何とか予選通過です。私は彼らには「失敗を恐れず思い切りいけ!」と。昨日の予選において彼らは緊張して固くなったのか? レース中、何度もミスオールを繰り返していました。。そんな彼らに「人間で

ある以上誰だってミスはする。No problem や！ ただ、勝負において「ミスしないように！」とか「上手くやろう！」 としたらあかん。その時点で「ごまかし」が生まれて更に傷口を拡げてしまう。「上手に出来んでもええ！ ミスしてもええ！」 ぐらいの気持ちを持ってレースに挑んでくれ。」と伝えました。

で、この日の夜は先生こんな事してましたあ OB と楽しく石山駅前のあの店で



5月5日、準決勝の日。小雨がパラつく昨日の天気から一転、晴れ渡る青空、暑くなる予感。応援席に着くと、「さっき安田君(H19)が挨拶に来てくれたよ」の声に、ちょっくら龍谷のテントまで行って来た。安田君の他にH22の正宗君もいました。挨拶程度にお話して戻る。

H210B 保護者が団体で来場。その他にもH18~の保護者がワラワラとやって来て、気が付けば応援団の半分はOB保護者。本当のOBも顔を出す。正宗君がやって来て「頑張って卒業します！」と宣言してくれた。折角大学行かせてもらえたんだもの絶対卒業して欲しい。就職には関係なくても、いつか何かで行って良かったと思える日が来る。人生無駄なものなんて無いはずだ。(と、自分自身にも言って聴かせていた。何故かって？知ってる人は知っている。知らない人は知らないままで結構ですよ)

H19の植田君は気づかずに通り過ぎかけた所に声を掛けた。良い男っぷりにおばちゃん方はアイドルを囲む雰囲気にも包まれる。彼が立ち去った後も「イケメンやねえ」とため息交じりだ。すっかり白くなった顔。それはそれで良い男♡

OBやOB保護者が相次いで来場してくるので、つい挨拶してくれた子にもOBの感覚で会釈を返した。誰だろう??何年卒かな?私も顔と名前が一致しない子供も親も増えてきている。考えても分からない物は分からない。

「私の事知ってます？」

顔くんだけど・・・どうしよう。

「ごめんなさい。失礼ですがお名前は？」

「松尾です。」

えっ?ええーっ!! 現役部員ジャン!この間、百間川でおばあちゃんに会ったばっかやん!落ち着いて良く良く見れば高校生。ああ、ビデオ撮りでここに来てるのね。ビックリしたなああああ。



ちゃんとローイングバック持ってた

竹内さん所のナナちゃんが覗いてくれました。お父さんがシングルで妹が全中チャンピオン(神戸ローイング)の子とダブルを組んでます。増成君(H18)もダブルで参加。品川リフレクトリーの現状を面白く語ってくれました。サルとゴリラとブタ・・・品川動物園だと。品川ZOOの今後も目が離せませんね。誰がサルで誰がブタかは敢えて書き残すことはやめておきますが、誰でも分かりますよね。

ダブルの試合が始まります。予選の時はダブルBがスタート地点に上がるのが遅れ、校歌を歌おうとするのを保護者が必死で

「早く、上がれ——!!」

「校歌は決勝の時で良いから、上がれ——!!」

と止めていましたが、今日は校歌を歌いAもBも上がって行きました。

No.	レ	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月5日 11:29 準決 2組 1上り	1					
	2	関西高校 A		3:33.51	4	
	3	伏見工業高校		3:29.19	2	
	4	松山東高校 A		3:24.21	1	→決勝
	5	坂出商業高校		3:31.04	3	
	6	敦賀工業高校B		3:41.54	5	

レースの写真は保護者がしっかり撮ってるから、いいや。とほとんどカメラを向ける事が無かったのですが、一枚だけ何故か写してました。どうやらBクルーのようです。



No.	レ	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月5日 11:57 準決 6組 1上り	1	関西高校 B		3:34.64	5	
	2	桜宮高校A		3:24.92	2	
	3	米子東高校		3:32.87	3	
	4	唐津ジュニアRC		3:24.24	1	→決勝
	5	宇和島水産高校A		3:35.42	6	
	6	長崎明誠高校		3:33.76	4	



応援団の盛り上がりは大きくなったが、残念。ダブル敗退。

山本母が小野田君のレースを応援した後

「あーいうレースがエエよなあ」

誰もが思う親心。

「安心して見てられるのがエエよなあ」

ぶっちぎりの水を開けての試合。

「せめて、750 から追い上げて抜いてって、応援のし甲斐があるレース」
そうだろうそうだろう。

小野田父が応援団にお礼を言って歩く。あっ来てたのね
暫くして本人も挨拶に登場。親子でお話してるところを1枚頂きました。



そしたら、しっかり気がつかれちゃった。

小野田父と大学の話など色々お話ししました。龍谷は基本、住む所は自分でアパート借りますが、殆ど艇庫で合宿所状態。学校も頑張ってるようで卒業も4年で出来そうです。決勝も頑張ってる。それから、どの親も抱える問題、他の兄弟との兼ね合い。そして、「応援日記」のお話もしてくれました。小野田家には2年分(2冊)をお届けしています。勝山チームは人数が少なくて古米・河井・小野田が2年の時から活躍してました。それでお渡ししてたんです。3年生だけの年もありました。諸事情により渡していない年もありました。小野田君のお父さんは2冊あるのがちょっと嬉しいようです。今年は活躍している2年生の分も作ろうかなあって一瞬思いました。

そんな雑談をしていたら、主人の携帯が鳴りだしました。一気に嫌な予感が襲って来ます。

「楽しいお話の途中ですが・・・」

自宅において来た爆弾が破裂しかけている模様。爆弾・・・とは主人の母です。最近痴呆が進んできて、今回の朝日レガッタは息子に頼んで応援に来ていました。

「俺の手にはもうオエン」

長男の一言に帰るしかありませんでした。応援団は皆昼食に出払っています。挨拶もせずその場を離れ帰宅の途につきました。3時間後に帰宅するのも5時間後になるのも、あんまり変わらないとは思いますが少しでも早くとクオドの準決勝に後ろ髪が全部抜けていくのを感じながら高速に乗ります。

「大倉君のお姉さん美人だったね」

今までは美人と言えば光亦母さんでしたが、若く綺麗なお嬢さんの応援参加にビックリして、誰？と聞いていたんです。漕艇場に到着して直ぐ京大のチアガールを見つけて、可愛い子いないかなあ。などとのたまっていたヤツは気づいているだろうと話を振ってみました。

「何で早く教えてくれんのん！今からでも戻ろうか？」

気づいて無いんか～～～い！ずーっとテントの中でスマホいじってたやろ——！！

目立った渋滞も無くほぼ3時間で岡山に着きました。自宅には壊れたテレビのリモコンが・・・・。やれやれ

No.	レ	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月5日 13:38 準決 5組 1上り	1					
	2	清風高校 B		3:27.58	5	
	3	早大学院 A		3:17.44	2	
	4	関西高校		3:16.87	1	→決勝
	5	小松明峰高校		3:20.35	3	
	6	伏見工業高校 B		3:27.28	4	

さあ、この後は観戦してないからね。その前に前夜祭の様子が掲示板にUPされました。毎年、息子には見せられないと隠していましたが今年は堂々と



森川先生のお言葉

今日も暑い(暑い)応援ありがとうございました。結果は周知のとおり。クオドクルーはよく頑張ってくれました。コンマ差で1位。昨日のブログで言ったとおり「勝負所」でよく踏ん張ってくれました。

「勝負所」とは何か？ 多くの方が、勝負所とは自分たちが良い状態になった時が「勝負所」だと思っているのではないのでしょうか？ 私は、それは「チャンス」だと思っています。私にとって「勝負所」とは、最大の苦境が訪れた時、つまり負けたら被害が相当大きいという状態に置かれた時が「勝負所」だと思っています。今回の準決勝、1位のみが決勝進出。2位以下はそこで終了。どのクルーも捨て身でやってくると考えてました。そのプレッシャーの中、選手たちは、勝負所を見事に踏ん張り『突破』してくれました。レース後、

私は選手たちを「よう耐えたなあ！ 感動したわあ！」と誉めてやりました。

さあ、明日は泣いても喚いても大会最終日。決勝に出ることだけに満足せず、どれだけ地獄の扉を開けるか？ 苦しきの向こうに何があるか？を自分たちで見つけてくれることを願っています。どうか保護者をはじめ、支えてくれた方々に感動させるレースをして欲しいと思います。頑張れ、カンゼイ！ 信は力なり！！

5月6日、決勝の日。試合があるのはクオドだけです。

応援団は膨れ上がった。OB 保護者が何処からこんなに沸いて来たのかと言うくらい集まった。きっと現役の倍には成ってるな。テントの中はとほろてん状態で現役は押し出されたんじゃないかな。なんて想像してみる。

No.	レ	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月6日 11:15 決勝 1組	1	東京選抜		3:14.43	5	
	2	熊本学園大付属高 A		3:11.58	4	
	3	清風高校 A		3:08.56	2	
	4	敦賀工業高校		3:06.99	1	
	5	岡山県立選抜		3:09.27	3	
	6	関西高校		3:16.26	6	

森川先生のお言葉

本日も熱き応援ありがとうございました。m()m 750m 付近は関西サポーターでいっぱいだったと思います。忙しい中、遠路応援に駆け付けて頂き感謝の気持ちでいっぱいです。結果は・・・ビリ。期待に応えることが出来ず本当に申し訳ありませんでした。つくづく「勝負に不思議な勝ちなし。不思議な負けなし。」と思いました。今日は負けるべくして負けてしまいました。現状を理解し、次なる挑戦をしなければ・・・。私は何度でも出直します。Never Never Never Surrender です。負ければ誰だって悔しい！が、往々にしてその場しのぎになっていないか？ その悔しさを晴らすためにどれだけ立ち上がれるか？そこで男の価値が決まってくるのです。楽しんで勝ちたいなど思ってはいけません。苦しみの無い者に勝利なんてありません。そう、今が「勝負所」なのです。頑張れ、カンゼイ！ 信は力なり。

余りのアッサリな結末では寂しいので

温かいご声援、ありがとうございました。結果は、先輩方の足元にも及ばないものですが、この試合での経験を胸に、次の大会に向け、しっかりと目標を定め、それぞれが立ち向かってくれるものと思います。保護者も一致団結！心を一つにして、盛り上げていきます。

S

松岡 母

佐藤 母

2×A

3 クルーの出場で息子はダブルで出場させて頂きました。

先輩にとっては1つ1つがラストレース『やるしかない!』と送り出しました。

結果、自分たちの思うようなレース展開が出来ず目指していた目標まで届きませんでした。

全国レベルの強さを痛感したと思います。

この悔しさを悔しいだけで終わらせず負けん気を持ってこれから頑張ってくれると信じています。

B

我が子は2×のBで、予選で負けたけど敗復で勝ち上がった時は、みんなで準決勝に行く事ができ、親としてとても嬉しかったです。なかなか結果を出す事ができませんが、悔しさをバネに頑張ってください。

長坂 母

山本 悠太

山本 母

長坂 龍史

今日は準決勝でした。陸アップからしっかり追い込んでやっていき体を動かして行きました。レースではスタートからアタックしていきスピードを出していったが途中でスピードが落ちてしまって自分の弱い逃げが出てしまいゴールしてしまいました。勝負には勝ち負けがあるが、同じ高校生が同じ道具を使って勝負をしているので勝たないといけないと思います。明日はクオドが決勝なのでサポートしていき勝ってほしいです。

B

今日で朝日レガッタが終わりました。決勝で負けてしまいました。やっぱり勝たないと面白くないので次の試合では勝ちたいです。

S

この暑いなか6日間応援させていただいてありがとうございました。とてもうれしかったです。次は、勝っていきたいです。

子供達が皆様の応援の中で試合に望めたことは、選手の力になったと思います。このお礼は結果で返すことが出来るよう家庭の方でも協力していきたいと思います。

林 母

接戦の末手にした準決勝の1位で初めて勝つことの嬉しさ、楽しさを味わったようです。先生が日頃おっしゃっている「勝たなければ面白くない！勝たなければ意味がない！」という言葉を実感できたのではないのでしょうか。結果は選手一人一人が思い描いたものとは違ったかもしれませんが、この悔しさを忘れず次の試合に繋げて欲しいと思います。

今日は、決勝ではクオドだけでした。毎日良いイメージを持って、練習をやってきました。予選、準決勝はなんとか上がれ、決勝決まった時はすごい嬉しかったです。今まで一位なんかとったことが無かったので初めて勝つって言う気持ちが分かりました。決勝でも勝てると思ってました。けど結果6位でした。差し入れをくれたOBの方や見に来てくれた人達に勝って恩返ししたかったです。今度こそがんばります。

COX

林 祐樹

光亦 母

3

声を限りに応援した4日間が終わりました。行くたびに賑やかになる朝日レガッタはまるでお祭りのように感じられ応援するのも楽しい時間でした。今回のくやしさをバネに次ぎは必ずや大きく前進してくれるものと信じております。

本当に沢山の皆様 応援に来ていただきありがとうございました。こんなにも大勢の皆様を支えられていることに、驚きと感謝の気持ちでいっぱいです。今回の大会で、ダブルは悔しさを味わい、クオドのメンバーは新人に対する先輩らしき等、また1ステップ成長できたのではと思っております。新人の熊谷君はよく頑張ってくれました。1つひとつ回数を重ねる毎に何かしら得るものを吸収して行って欲しいです。次回はより上を目指して進化あるのみ！県総体では絶対県立に勝とう。

大倉 母
斎藤 母

S

4X+

今回息子はクオドのクルーとして参加させていただきましたが、準決勝で初めて…ボートを始めてから初めて…1位という体験をさせていただきました。本人も嬉しかったことと思います。決勝では思うような結果にはなりませんでした。この悔しさを次の試合にぶつけてくれたらと願っています。

朝日レガッタでは、クォドは六位、ダブルは準決勝敗退となり、次に向けて課題の残る試合となりました。

応援に来てくださった方に感動を与えられる様な試合を見せれるように練習から変えていき、次の試合ではトップで帰って親を喜ばせれるようにしていきます。

齊藤 雅人

2

朝日レガッタ 結果

- M4x+ 優勝：敦賀工業高校 2位：清風高校 A 3位：岡山県立選抜
W4x+ 優勝：今治西高校 2位：東京選抜 3位：小松明峰高校
M2x 優勝：瀬田工業高校 2位：松山東高校 A 3位：松江高等専門学校 B
W2x 優勝：大津高校 A、 2位：唐津ジュニア RCA、 3位：朱雀高校
M1x 優勝：石畑(米子高専)、 2位：久保(東京選抜)、 3位：薦田(今治南高校)
W1x 優勝：木下(和歌山選抜)、 2位：田中(宇和島水産)、 3位：中村(長崎明誠高校)

ちなみに中日本レガッタの結果も

- M4x+ 優勝：美方高・若狭高混成 2位：大阪選抜 3位：恵那高校 A
W4x+ 優勝：美方高校 2位：東京選抜 3位：愛媛選抜
M2x 優勝：敦賀工業高校 A 2位：京都選抜 A 3位：敦賀工業高校 B
W2x 優勝：日田三隈高校 2位：福井高校選抜 3位：山梨選抜
M1x 優勝：高瀬(日田三隈高校) 2位：江本(八尾高校) 3位：鎌田(富山第一高校)
W1x 優勝：吉田(若狭高校) 2位：横田(唐津 Jr. RC A) 3位：古川(滋賀高校選抜 B)

何とな〜く 今年の強いチームが予測できる

保護者会

今年もやって来ました。入部して初めての保護者会が5月10日(日)に行われました。毎年、ボートって何?と疑問だらけの1年生保護者がビックリする日です。今までの戦績やら卒業生の進学先やら、何といっても子供の為にする事が結構大変な事だと認識するのだ。まずは保護者会後の先生のブログはこんな感じ。

本日、ボート部保護者会。保護者の皆様におかれましては、忙しい中、出席して頂きありがとうございます。m()m 私の一方的な話でしたが、少しでもご理解いただければ有り難いです。「食育・食トレ」についてはもう少しお話したかったのですが……。とにかく関西 TEAM は保護者会のサポートなしでは考えられません。どうか今後とも宜しく願います。

また、今回の保護者会には Special Guest として H19 年度の保護者 OB の草地一真父さん(新後援会長)にご臨席して頂きました。現役部員・現役保護者に熱いお話を頂き、ありがとうございます。今日の草地父さんは、いつものサブローではありませんでした。(笑)「兆」(きざし)に父兄の皆様の手を加えて「挑」にしていかなければなりません。今が勝負所なのです。

何と何と草地父さんが登場している。あっ、私とは息子がタメなので良く存じ上げてます。選抜・朝日・秋田国体の他、ジュニアで世界大会に行った話とかも聞かれたのではないのでしょうか。後援会も任期は2年でH19の保護者会長だった森本さんに誘われるがまま私と一緒に事務局のお手伝いを始めてズルズルと。私は4年で身を引きましたが、とうとう後援会会長ですか!!しかも、保護者会のスペシャルゲストはいつも2.3年前の保護者を招集するのにえらい前のを引っ張り出したもんだ。

先生の言う『サブロー』の意味も分からない人が多いだろう。本当はとっても楽しい方なんですよ。自己紹介は決まって「はじめまして、ケビン=コスナーです」話の締めは必ず「かくも盛大でまばらな拍手を有難うございます」だ。ま、オヤジギャグの宝庫。ただ、嫌味がなくて穏やかなお人柄なので誰からも好かれてました。真面目なお話とは、そりゃ聞いてみたかったなあ。

高校総体県予選(インハイ予選)

インターハイは1県1チーム。勝てば出られる。選抜や国体みたいにブロック大会があるわけじゃない。今年に限ってはこんな説明はいらなかったな。大会が終わったら忘れないうちにこの日記をつけるのだが、今回は目を開けてしまった。翌日の山陽新聞朝刊は一通り目を通した後、「どりゃ——っっ！！」と投げたらソファの後ろに入り込んでしまった。ま、そのうち古新聞をまとめる時にでも取り出せばいいや。

5月31日(日)百間川に出かける。夜中の雨はすっかり上がり、真夏日になる。日傘よし、帽子よし、コーヒーよし、イスよし、サングラスよし。完全防備で家を出た。

川風が涼しい。追い風が吹いている。帽子を飛ばされないように押さえながら傘を握り締める。

1×予選

- ① **関西A** . . . 3:46.28
- ② 東商C . . . 3:48.95
- ③ 緑陽A . . . 3:49.31
- ④ 東商B . . . 3:51.40

土手上から見る限り佐藤が出ている。そのまま逃げ切れと思いながらも目の前で東商Cが先にスパートを掛けた。すかさず伴チャしていた松尾が叫んだ。何とか逃げ切る。

- ① **関西C** . . . 3:47.29
- ② 緑陽B . . . 3:48.16
- ③ 緑陽C . . . 4:02.56
- ④ 東商A . . . 4:27.20

1年生ながら熊谷はかなりの水を開けて700にさしかかったが備前緑陽Bが850辺りでスパートを掛けて来た。ラストの体力に心配が走る。850で並ばれ抜かれたように見えた。ゴールまで凝視する。最後の力を振り絞り1着でゴール！

2×決勝

- 1 備前緑陽 . . . 3.24.51
- 2 **関西** . . . 3.30.97
- 3 操山 . . . 3.39.01
- 4 岡山東商業B . 3.39.39
- 5, // A . 3.42.37
- 6, 岡山東工業 . . 3.50.42

応援団の目の前で腹切り！しかし、直ぐに立て直す。750で並ばれ抜かれてしまった。山本母は転がるように走って追いかけていた。テントに戻る姿に「怒って歩きようるな」と松上母「いつもと一緒にでしょ」と森母。

S長坂とB山本は挨拶に向かう間もあふれる涙をTシャツで何度も何度も拭いながら歩く。二人が去った後、山本母が土手にやって来て
「うれし涙は良いけど、負けて泣いてるのは見てられんなあ」
と大きな声でつぶやいた。クォドのスタートまで階段に座り、気を紛らわすようにおしゃべりしていた。

4×+決勝

1 岡山東商業A・3.08.20

2 関西・・・3.09.96 (C林S大倉3光亦2斎藤B松岡)

3 岡山東商業B・3.23.63

4 備前緑陽・・・3.37.33

5 岡山東工業・・・4.04.19

いいレースだった。息もつかせぬ攻防で競り合った。ゴールした瞬間東商が手を挙げた。爆発した喜びがここまで伝わった。2レーンの関西は小さく固まっていた。前にかがみ項垂れ、暫く時を止めていた。

スタート前、大倉母がやって来て、親子の意気込みを話してくれた。相当先生にプレッシャーを掛けられていた様だ。『27連覇を止めるのか？松岡の気持ち分かるか？松岡をインハイに連れてってやれ！』と。松岡は漕ぎが上手らしい。今回はバウに抜擢されている。

1× 決勝

1 備前緑陽B・・・3.44.10

2 関西A・・・3.46.42

3 関西C・・・3.46.96

4 備前緑陽A・・・3.50.61

5 岡山東商業C・・・3.54.65

6 岡山東商業B・・・3.57.83

前半から差を付けられスパートをかけても追いつけない。先生も坂の上から声を張り上げていたがトップをとる事は出来なかった。

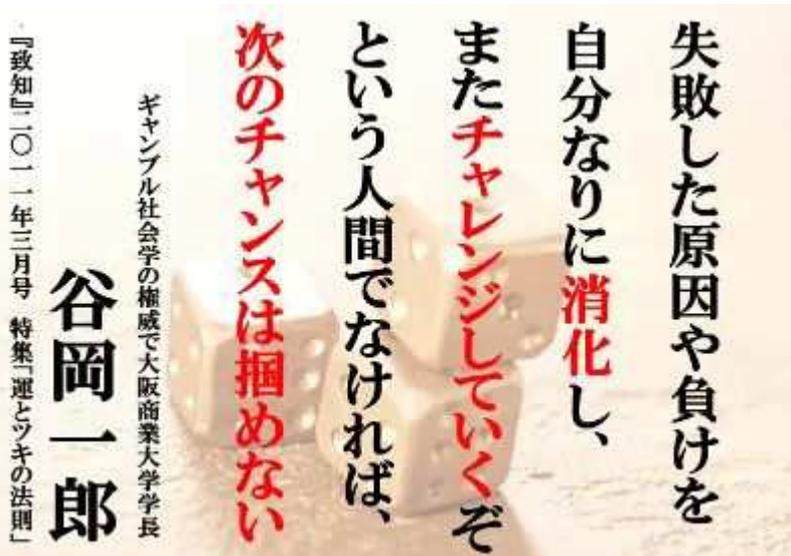
森川先生のお言葉

結果は周知のとおりです。 ついに負けてしまいました。 ご期待に添えず申し訳なく思います。 団体種目においては、平成元年からの舵付きフォア優勝で始まり、13年に舵付きクォドルプルに種目変更され26年間勝ち続けてきたのです。 が、今日ついにその連覇を止めてしまいました。 27連覇を逸しました。

負けた直後、それまでの連覇や今までの選手たちの顔が走馬灯のごとく脳裏に浮かんできました。負けて残念！ 悲しい！・・・というのがありますが、私は陸に上がってきた選手

たちを誉めてやりました。「たった1秒差で負けてしまったけど、おまえらは逃げなかった。昨秋の新人戦よりも5月の朝日Rよりも早くなった。よくぞあそこまで進化した。グッドルーザーや！」と。

この大会、選抜3位のダブルをメインに小艇狙いで



勝負すればもっと勝算はあったかもしれませんが、それによってクオドを捨てる、クオドから逃げて連覇を諦める事はどうしてもしたくありませんでした。見逃しの三振はしたくなかったのです。そして連覇に向けて5月の朝日R以降もクルーを入れ替え、例年以上に練習を積んできました。今出来る「最強クルー」だったかもしれません。

本日、惜しくも負けてしまいましたが、3年生にとってまだ高校ボートが終わったわけはありません。来週は中国大会（鳥取・5～7日）、翌週は全日本 Jr.（熊本・10～14日）、その次は国体県予選（百間川・20～21日）と大会が目白押しです。新しい目標を作り、日々精進しなければなりません。

山陽新聞にはデカデカと東商のクオドが写真付きで載ったみたいだ。備前緑陽の服部監督は“奇跡の勝利”と喜んだそう。あ————さいでっか ほうでっか

この日の百間川のお土産・・・完全防備と思い込んでいた私の前足の袖と長手袋の間は真っ赤に成っていたのでした(>_<)



ということで、この日記から今年インターハイのページが無くなってしまいます。残念ですが、勝負の世界勝つこともあれば負ける事もあります。中国大会、国体予選に向けて更なる精進をしてくれると信じ願うばかりです。

そうそう、1年生が14人も集まったと聞きました。悲しい中にもほっとする情報を頂きました。

4日の朝刊には備前緑陽のダブルが載っていました。ふーん、とスルーしました。

中国大会 in 湖山池

インハイリベンジだと、同じ相手には負けないと投稿し臨んだ大会の結果です

2 ×

- 1 米子東 (鳥取)
- 2 関西 (岡山)**
- 3 廿日市 (広島)
- 4 広島工業大 (広島)
- 5 周防大島 (山口)
- 6 鳥取東 (鳥取)

1 ×

- 1 米子高専 (鳥取)
- 2 関西 B (岡山)**
- 3 鳥取東 (鳥取)
- 4 大津緑陽 (山口)
- 5 広島工業 (広島)

- 1 岡山東商業 (岡山)

- 2 関西 C (岡山)**
- 3 米子東 (鳥取)
- 4 松江東 (島根)
- 5 広島皆実 (広島)

4 × +

- 1 松江東 (島根)
- 2 宮島工 (広島)
- 3 米子工 (鳥取)
- 4 関西 (岡山)**
- 5 大津緑洋 (山口)

1 ×

- 1 関西 A (岡山)**
- 2 西市 (山口)
- 3 廿日市 (広島)
- 4 宮島工業 (広島)



敗者復活へ

5 鳥取湖陵（鳥取）

6 周防大島（山口）

4 × + 敗者復活

1. 大津緑洋高校

2. 関西高校

3. 岡山東商業高校

4. 西市高校

5. 東岡山工業高校

全て準決勝に進んだと言うが、1位をとって決めたのはシングルAのみだ。これが現実だろう。

森川先生のお言葉

結果は掲示板のとおり、全クルー予選通過となりました。保護者の皆様におかれましては、応援だけでなく一部の選手の送迎（宿舎⇄会場）までして頂き誠にありがとうございました。私が大会委員長のゆえ、持ち場を離れることが出来ないため、本当にありがとうございました。

一つ笑い話が……。クオドの敗復の時のことです。なんと、配艇時間が過ぎているのに選手たちは涼しい顔してくつろいでいるのです。結局、約15分遅れでリギングすることに。これには……。呆れました！開いた口がふさがりませんでした。ボート部の顧問をして30年近く経ちますが、前代未聞の事でした。とにかく……。誰かがやってくれると思うな！常に先々を読んで読んで自ら行動せよ！アホは勝てん！」です。今のままでは『過保護』と言われても過言ではありません。まあ、今回の大チョンボが笑い話で終わってよかったです。

レースでは、スタートから攻めて行って良かったのだが途中ぐらいからリズムが悪くなりあまり良いレースができませんでした。今日自分は配艇でリギングをしないといけないのにゆっくり休んでいて時間に遅れ、前代未聞のことをやってしまいました。明日は準決、決勝なので今日やってしまったことを返すために勝ちます。

山本悠太

6月7日(日)

2× 準決勝

1	米子東	3.46.44
2	関西	3.46.97
3	江津	3.51.64
4	鳥取商	3.53.36
5	備前緑陽	4.05.55
6	周防大島	4.10.26

1× 準決勝

1	米子高専	3.43.88
2	関西 B	3.47.20
3	関西 C	3.52.45
4	大津緑洋	3.55.92
5	広島皆実	4.00.93
6	宮島工業	4.01.37

1× 準決勝

1	岡山東商業	3.43.66
2	関西 A	3.49.03
3	鳥取東	3.49.33
4	廿日市	3.58.24
5	西市	4.04.06
6	松江東	4.04.47

4×+ 準決勝

1	松江東	3.19.79
2	鳥取東	3.23.18
3	宮島工	3.25.00
4	米子工	3.26.99
5	関西	3.30.45
6	周防大島	3.46.61

なかなか1位通過は難しいのね



決勝進出!



敗退

C 林・S 長坂・斎藤・山本・松尾

1×

1	米子東	3. 44. 47
2	関西 B	3. 48. 57
3	岡山東商	3. 49. 30
4	関西 A	3. 56. 96
5	鳥取東	4. 03. 55
6	関西 C	4. 06. 22

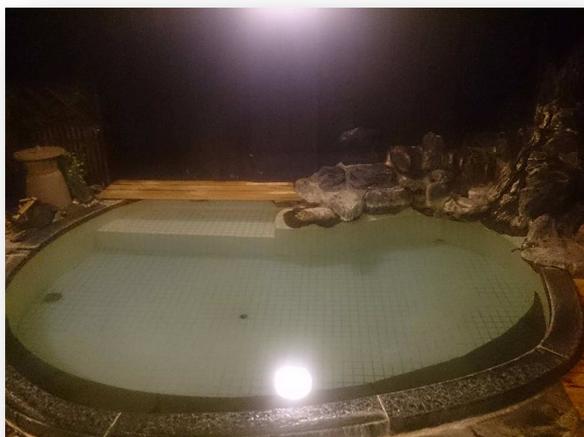
2×

1	米子東	3. 31. 63
2	西市	3. 32. 73
3	関西	3. 33. 80
4	廿日市	3. 35. 23
5	宮島工	3. 35. 59
6	江津工	3. 41. 12

森川先生のお言葉

結果は、シングルが2位・4位・6位、ダブルが3位、クオドは準決勝敗退。選手たちはこの結果をどう思ったか分かりませんが、参加しただけ・行っただけでは意味がありません。次に活かさなければなりません。まあ、今週より全日本 Jr. 大会に出る選手にとっては良いシュミレーションになったのではないのでしょうか？！

今大会でのステイ先は、鳥取市の吉岡温泉の新生館という老舗旅館。二階建の家庭的な旅館ですが、あの料金であの料理？！ Good でした！（温泉は熱すぎですが・・・）今後も利用しようかと考えています。私の部屋は二階の「鶴の間」、真下一階の部屋は「亀の間」。夜になるとそこから大爆音のイビキが二階の私の部屋まで聞こえてくるのです。窓・襖を閉めていても聞こえてくるのです。あれにはビックリしました。たしか・・・そこはうちの部員たちの部屋だったはず。同室の部員たちは大丈夫だったのだろうか？？



斑蛇口湖 12日から 熱い戦いが始まる!



6/10朝 皆を待つ湖



6/9出発前の点検



6/10一気に到着するバス



6/10増えていく艇



6/10宝来館の夕食



鬼火弾号の艇降ろし

2015年06月09日

皆勤

まだまだ前振いたよー

先ほど用意が出来ました。明日より全日本 Jr.大会で熊本に行きます。この大会には13年連続「皆勤」で出場しています。今年度は関西 TEAM から大倉と光亦が出場。私は、この大会は高校生が出れる日本最高峰の大会だと位置づけています。そしてこの大会の上位6位に入れば世界の扉が開きます。(今年の世界 Jr.大会はブラジル・リオデジャネイロ) まあ、今のうちの部員たちにとって負けて失うものは何ともありません。今の自分たちがどこまで通用するか? 思いきって挑戦してもらいたいものです。 Challenge makes Champion.

「伸びる選手というのは、自分が伸びたいと思うかどうか、到達したい目標へ懸ける思いや決意が本物かどうかです。」 by サッカー日本女子代表監督 佐々木則夫

2015年06月10日

苦しいのは自分たちだけじゃない!

先生のフログで現状把握〜

本日、朝8時にテニスコート集合。なぜか・・・そこで新聞社の取材インタビュー?! 8時半頃出発、一路熊本へ。途中、昼食・オシッコ休憩などをとり、午後16時半頃到着。約8時間の運転でしたが(艇を積んでるため、あまり高速走行は出来ません!）、OB 保護者の山地さんと二人で運転したためそんなに疲れませんでした。山地さん、ありがとうございました。

レース会場の竜門ダムについて、艇のセッティング、そしてリギング確認のため、一応艇を浮かべてみました。うちの部員たちはコースを見て長〜〜〜く感じたようです。が・・・そんなの関係ねえええです!! 自分だけ長いわけではありません。男子も女子も同じです。勝手に自分が長いと思い込んでるだけです。レースは「Get Ahead, Do not get Tired」です。

2015年06月11日

熊本2日目

え〜!練習なしなのよ〜

もう会場の竜門ダムから帰って来ました。今日の練習が終わった・・・わけではありません。朝8時半頃会場に着くとコース内には全然艇は浮かんでいませんでした。コース練習は中止になっていたのです。

大雨・洪水警報出てるよー 土崩れや避難告出てる所もあるじゃん!

山地父さんレポート

菊池は朝から大雨洪水警報が出ていて、どしゃ降りでした。会場の班蛇口湖に着くと警報が出ているため、午前中の乗艇練習は中止との事でした。宝来館に帰って、エルゴを回して温泉に入り身体をほぐし、午後の乗艇練習に備えて待機をしていました。午後、先生が大会本部に問合せをしたところ、同じく乗艇練習中止との事でした。ぶっつけ本番になってしまいましたが、光亦君、大倉君は全てを受け入れて練習の成果を発揮してくれると思います。ファイト～関西！ ファイト～光亦！！ファイト～大倉！！

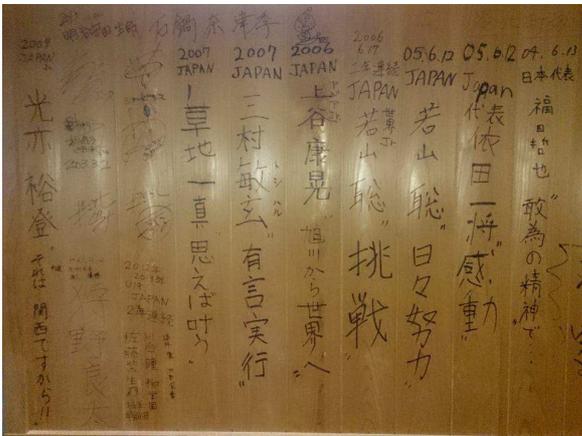


6/11朝の湖



土砂降りの菊池

先ほど開会式、代表者会議が終わりました。菊池市内は現在雨は小降りになり、災害はないみたいです。（ホッ！）としました 6/11 夕刻



こ名前を刻ん陽て来いー!

自分の目標目指して頑張れー!



岡山県民195万人の大喧つきになったらあかんでえええ!!!

そろそろマジで有言実行してね

【JOC ジュニアオリンピックカップ・第 13 回全日本ジュニアボート選手権大会】

11日未明からの雨で、熊本県全域に大雨・洪水警報が出され(午後8時現在、大雨警報は継続中)、一時10万世帯以上に避難勧告が出た。各地で冠水や土砂災害の被害が出た。

菊池市でも、正午までの1時間に30ミリ以上の雨が降り、全日本ジュニア選手権の水上での前日練習が中止された。

また、午後7時より予定されていた歓迎レセプションの会場が菊池市文化会館に変更になり、午後4時から開会式の前に催された。...



中野 和也 熊本学園大学付属 5 2.02.13 4.12.75 6.26.02 8.37.75

予選お待たせしましたー 試合始まるよー

土屋 夏彦	吉田	4	1.59.94	4.07.94	6.18.96	8.28.48
上中屋敷 拓志	岩手県立雫石	2	1.57.22	4.00.05	6.05.79	8.16.89
野村 颯士朗	美方	1	1.55.82	3.56.91	5.59.00	8.01.51
中村 颯	浜松大平台	6	2.03.58	4.08.49	6.27.91	8.43.97
大倉 正也	関西	3	2.01.04	4.13.55	6.17.03	8.25.87
渡辺 陸斗	加茂	5		4.11.41	6.25.87	8.38.54
大道 翔	敦賀工業	4		4.06.28	6.18.83	8.33.47
谷口 慶多	松山東	1		4.02.92	6.10.68	8.20.95
上田 知史	清風	3		4.03.52	6.14.50	8.29.63
光亦 寛城	関西	2		4.04.20	6.11.57	8.23.58
片山 颯汰	恵那	6		4.17.58	6.33.27	8.49.57

準々決勝やで！

三上 雄大	松江北	4	4.13.25	6.24.36	8.29.17
末次 航平	日田	3	4.09.74	6.21.05	8.26.99
光亦 寛城	関西	2	4.05.63	6.17.21	8.24.42
高瀬 稜真	日田三隈	1	4.04.42	6.12.60	8.20.23
東 孝輔	東舞鶴	5	4.09.3.1	6.22.62	8.35.08
土屋 政智	恵那	6	4.12.18	6.34.89	8.53.49

奥谷 英寿	日田	6	2 04 55	4 17 69	6 33 93	8 46 78
大倉 正也	関西	4	2 05 32	4 14 19	6 28 19	8 43 50
倉橋 正斗	雫石	2	2 04 13	4 12 98	6 23 09	8 31 93
中村 智哉	下諏訪向陽	1	2 07 09	4 12 06	6 19 47	8 27 35
近藤 正規	宇和島東	3	2 05 95	4 15 68	6 25 03	8 37 38
渡辺 裕斗	敦賀工業	5	2 08 16	4 19 93	6 36 24	8 43 75

【全日本ジュニア選手権】

本日午後に行われました男女 準々決勝の結果でございます。

各組上位 2 クルーが明日の準決勝 A~C に出場します。

U19 日本代表 リオデジャネイロへの切符はこの準決勝 A~C に進出した選手に付与されます。

各高校のトップスカラーが明日は激しい闘いを繰り広げるでしょう。

しかし、この中には全国中学校選抜大会 女子シングルスカルにて 1・2 位となっている選手も含まれています。

2020 年東京オリンピックに向け『若い世代の活躍』応援願います！！

て、事は**光亦準決勝や！！**

森川先生のお言葉

大倉・光亦は無事予選通過。そして、午後から準々決勝。大倉は 4 位、光亦は 2 位。よって光亦は明日の準決勝 A~C に駒に進めました。(今のところ BEST 1 8) これで明日、準決勝レースを 1 位通過するとその時点で日本代表となります。

彼らは本当によく頑張りました。 前述のとおり、昨日は大雨洪水警報発令のため、全く水上練習をしておりません。 艇を水面に浮かべたのは、一昨日の艇降ろしの際にリギングチェックのために浮かべただけです。 コースの事を全く知らずにレースに臨んだわけです。 ましてや2000m をシングルで一度も漕いだことがありません。 (まあ、前日に本部席からコースを見せてイメージだけはさせてましたが・・・) いや、知らなかったから良かったのかもしれませんが。 とにかく彼らの無心の頑張りを褒めてやりました。

明日のレースは光亦だけですが、彼にとって今までで一番苦しいレースになると思います。 その苦しさに打ち勝って、そこにある何かを自分自身で見つけて欲しく思います。 同時に新しい自分に出会えるはずですよ。

山地父さんのレポート

おはようございます。 先生のプログにも書かれています。二人の頑張りに誉めていました。そして、がむしゃらに漕ぎ、妥協せず、戦ってこい、漕ぎ過ぎて死んだやつはおらんとおられました。

準決勝!



松井 海修 < 若狭 >	2	1 46 61	3 38 66	5 32 91	7 25 60
中島 一 < 横浜商業 >	4	1 49 32	3 42 44	5 34 85	7 27 44
田中 海靖 < 今治西 >	5	1 47 35	3 41 59	5 37 13	7 30 46
野村 颯士朗 < 美方 >	1	1.46 09	3.37 75	5 29 78	7 22 58
谷口 慶多 < 松山東 >	3	1 49 80	3 43 32	5 34 52	7 26 57
光亦 寛城 < 関西 >	6	1 48 13 3	44 24	5 39 80	7 40 35

森川先生のお言葉

ついにブラジルへの道は閉ざされてしまいました。 うちの選手たちはブラジルの代わり鷺羽山ハイランドに行くことになりました。 そこでブラジルサンバを観よ! と・・・。 背中に羽根を付けて踊らなければ・・・。(笑)



次は国体や! 頑張れ、関西!



おなうでびますわ



湖は霧に包まれてますわ!!



試合開始直前に霧が晴れるという不思議

松岡宙良母

余力は残さない 私の好きな言葉です！
男前になって帰ってきてください。心から
応援しています！！

太田 貴明 < 岡山東商業 > (岡山)	2	1 56 43	3 51 19	5 48 62	7 42 31
宮本 雄喜 < 敦賀工業 > (福井)	3	1 54 37	3 50 12	5 48 17	7 49 64
大倉 正也 < 関西 > (岡山)	4	1 52 76	3 52 07	5 53 87	7 51 84
高橋 和輝 < 小見川 > (千葉)	6	1 53 71	3 52 88	5 55 17	7 56 07
武長 省吾 < 敦賀工業 > (福井)	5	1 51 88	3 53 94	5 53 48	7 52 58
東 孝輔 < 東舞鶴 > (京都)	1	1 49 36	3 48 99	5 46 44	7 41 90



末次 航平 < 日田 > (大分)	4	1 51 78	3 47 43	5 45 13	7 41 34
齋木 怜央 < 米子東 > (鳥取)	6	1 55 03	3 53 76	5 54 03	7 51 41
石畑 修一郎 < 米子工業高専 > (鳥取)	5	1 49 10	3 46 78	5 45 76	7 48 59
光亦 寛城 < 関西 > (岡山)	2	1 52 40	3 48 56	5 43 82	7 38 60
倉橋 正斗 < 雫石 > (岩手)	3	1 53 24	3 49 11	5 44 22	7 39 91
川田 諒 < 松山東 > (愛媛)	1	1 54 46	3 50 48	5 46 64	7 38 01



Crew Japan (ボート日本代表)

U19 日本代表選手

本日開催されました全日本ジュニア選手権の結果、U19 日本代表選手に以下の選手が内定しております。

選手団は強化合宿を繰り返し 8 月 5 日～9 日 リオデジャネイロ(ブラジル)で開催される U19 世界ジュニア選手権に出場いたします。

男子		
順位	氏名	所属
優勝	野村 颯士朗	美方高校
2 位	瀬戸 淳也	美方高校
3 位	中村 智也	下諏訪向陽高校
4 位	江本 拓斗	八尾高校
5 位	木村 晶	函館水産高校
6 位	高瀬 稜真	日田三隈高校

女子		
順位	氏名	所属
優勝	大門 千紗	日田林工高校
2 位	吉田 麗美香	若狭高校
3 位	横田 栞	唐津東高校
4 位	高野 晃帆	日田三隈高校
5 位	角谷 真緒	小松明峰高校
6 位	永井 理湖	米子東高校

こんにちは、3年の光亦です。

今日は最終日で順位決定戦でした。

でも、自分は決勝は出なかったです。

改めて、決勝は見るものではなく出て楽しむものだとということが分かりました。

順位決定戦では4回目の対戦になる K 君がいました。

K 君とは3戦全敗でしたが、ビビらずに堂々といきました。

レース展開は1000m すぎて、1位になりました。

でも、最後の最後で松山東にさされて0.59秒差でまたまた2位になってしまいました。

最後まで親を楽しませようとしたのですが、

できなかったのも、とても悔しいです。

来週ある国体県予選でこの悔しさをぶつけていきます。

応援ありがとうございました。

こんにちは大倉です。

今、JOC が終わりバスで帰っています。

結果は 37 位ととても低いです。だが、今回 JOC で色々学べたと思うのでこれを練習にかかしていきたいです。

今回バスの運転など色々手伝ってくださった山地さん、船の出し入れなど何から何までやってくださり、昼ごはんや、今もコロッケなど色々と気を配ってくださった森川先生ありがとうございます。

この JOC を行っただけにならないよう国体に向けて頑張ります。

今回は色々な人のおかげで行けたと思うので、この感謝の気持ちを次こそは絶対結果で返します。ありがとうございました



◀ 森川先生のお言葉？
(帰岡中 FB より)



おまけ



コースのスタート地点には滝があります。その滝を見ることができるのは、選手とレースを支える審判員のみです。

レースの主な観戦ポイントである艇庫から約 1800m、コース途中の斑蛇口大橋から 1500m 離れた滝の写真です。

森川先生のお言葉(ジュニア総括)

最後の勝負を決めるのは・・・「心」だと感じました。

今大会の男子のレベルは例年よりも低いと言われましたが、日本代表を決める大会2日目の準決勝A～B(1上がり)、3日目の決勝B(3上がり)、そして日本一を決める決勝Aはどれも見ごたえがありました。ものすごいプレッシャーの中、熱い戦いが繰り広げられていました。

特に準決勝Aのレース、あれには感動しました。長野県のN君のレースです。伏兵の?N君は500で最下位(トップと10秒差)、1000でも最下位(トップと8秒差)、そこからジリジリと追い上げ1500で3位(トップと4秒差)、その後1600付近から怒濤のラストスパート、回転数は40近くまで上がり、一気に先行する2艇を抜き去りトップでゴール。ゴールした瞬間、1位を確信したのか?雄叫びを上げて、失神してインゴールで沈してしまいました。失神するぐらい自分自身を追い込んだのです。彼の身体能力と精神力には感服しました。

はたして今のうちの連中にこういったレースが出来るのだろうか?? いや、過去の関西TEAMの先輩たちはこういったレースにおいて、プレッシャーに打ち勝ち、約10名の教え子たちが世界へ羽ばたいて行ったのです。そう、彼らに共通することは・・・負けん気や闘争心といったメンタルがとても強かったのです。同時に「素直」でもありました。

過去の強化合宿(たぶん・・・国体4連覇目の熊本合宿時)で某指導者がうちの選手たちにこう言ったのを思い出しました。「素直でなければ成長しない!勝利することもない!」その貴方、素直ですか??

わざわざ訂正するのも何ですが・・・

2014応援日記にて「新幹部発表」キャプテン光亦と成っておりましたが、いつの間にやらキャプテン大倉と新聞記事等で記載されておりました。現役部員・保護者の皆様におかれましては事情について良くご存じかと思いますが、OBの方の中では「あれっ?」とお思いに成る方もおありかと存じます。ま、色々有りまして、2人キャプテンと成っている様でございます。メインはどうやら大倉のようです。